

令和7年度事業計画書

【社協の理念】 私たちは応援します！あなたの笑顔がみたいから！

【介護の理念】 いつも笑顔で 安心あったか 愛ある介護

1. 基本方針

当町における地域福祉を取り巻く状況は、少子高齢化の進行や、人口も1万4千人を下回るなど本格的な人口減少社会を迎え、さらには東日本大震災や新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、引きこもり世帯の増加や子どもの貧困・ヤングケアラーの問題が確認されるなど、地域が抱えるニーズや課題が複雑・多様化しています。また、高齢化により地域の担い手だった方が支えられる側になるなど、地域の担い手不足や、担い手の固定化・過重な負担などの問題が重なり地域全体で支えることが難しくなっているため、分野に捉われない支援体制の構築が必要とされています。

令和7年度末で第2期復興・創生期間も終わり、生活支援相談員の配置が区切りを迎えます。これまで生活支援相談員が築いてきた「役割や機能」を途切れさせず、住民が必要な支援を継続できるよう体制を構築し、また令和6年4月に策定した「第五次地域福祉活動計画」の中間評価に取り組み、山田町が目指す「互いに支え合い、認め合うまち」の実現に向け行政と一体となった取り組みを実施し、地域福祉の推進に取り組みます。

2. 重点目標

- ① 法人運営と経営基盤の安定と強化
- ② 第五次地域福祉活動計画の推進
- ③ 生活困窮者等への対応強化
- ④ 介護サービスの質の向上
- ⑤ ボランティア活動の推進と普及啓発
- ⑥ 第2期復興・創生期間終了後のつなぎ先の確保
- ⑦ 新たな事業・サービスの検討

3. 事業計画

**** 法人運営 ****

- | | | |
|---------------|--------------|-------------|
| (1) 正副会長会議の開催 | (2) 理事会の開催 | (3) 評議員会の開催 |
| (4) 内部監査 | (5) 税理士による監査 | (6) 県実地指導 |
| (7) 第三者委員会 | (8) 衛生委員会 | |

**** 福祉団体との連携 ****

- (1) 老人クラブ連合会 (2) 民生委員・児童委員協議会
(3) 身体障害者協議会 (4) 母子福祉協議会 (5) 手をつなぐ親の会

**** 総合福祉事業 ****

- (1) 山田町社会福祉大会の開催
- (2) 赤い羽根共同募金運動の取り組み(10月1日から12月31日)
- (3) 歳末たすけあい募金運動の取り組み(12月1日から12月31日)
- (4) 会費等自主財源の確保(6月1日から6月30日)

**** 山田町委託事業 ****

- (1) 配食サービス事業 (2) 介護予防一次予防事業（さわやか健康教室）
(3) 要介護高齢者等おむつ給付事業 (4) 高齢者生活支援体制整備事業
(5) 通所型サービス事業 (6) 介護に関する入門的研修事業
(7) 介護職員初任者研修事業

**** 宮古市社協委託事業 ****

- (1) 宮古圏域成年後見センター事業

**** 岩手県社協委託事業 ****

- (1) 生活支援事業 (2) 生活福祉資金貸付事業

**** ボランティアセンター事業 ****

- (1) 活動のサポート（把握、受け入れ、調整、派遣、広報、保険等）
- (2) 団体ネットワークづくり（わくわくやまだ座団会の開催）
- (3) サマーチャレンジ
- (4) ボランティア養成講座

**** 福祉協力校事業 ****

- (1) 福祉協力校指定事業（町内４校を指定して福祉活動に取り組む）
- (2) 福祉協力校連絡会議（情報交換）

**** 第五次地域福祉活動計画の推進 ****

～基本目標1～ 福祉の担い手を増やす取り組みを行います

- (1) キャップハンディ体験講座（白杖、車いす、アイマスク、高齢者疑似体験講座）及び福祉講座を実施します。
- (2) 福祉まつりを開催します。
- (3) 一日こども民生委員事業を開催します。
- (4) 介護人材の就労支援を実施します。
- (5) 自主活動団体のサポートを実施します。
- (6) 社会福祉協議会の取り組みを、広報等を通じ周知します。
- (7) 各種助成金を活用します。

～基本目標2～ 平時から連携・協働できる地域を目指します

- (1) 町、民生委員・児童委員と連携し要支援者を把握します。
- (2) 心配ごと相談所を開設します。
- (3) レクリエーション用品やカラオケセットの貸し出しを行います。
- (4) 町内にコミュニティソーシャルワーカーの配置を目指します。
- (5) 住民参加型の災害ボランティアセンター設置運営訓練を実施します。
- (6) 避難所設置場所の周知を行います。
- (7) 事業継続計画（BCP 計画）を検証します。

～基本目標3～ 生活課題を抱える人への支援体制を強化します。

- (1) 生活困窮者やひとり親世帯、障がい者世帯の把握に努めます。
- (2) 虐待の早期発見に努めます。
- (3) 「山田町見守りサポートセンター」を推進します。
- (4) いわて“おげんき”みまもりシステムを推進します。
- (5) お元気ですか見守りネットワーク事業に協力します。
- (6) フードバンク事業を実施します。
- (7) たすけあい資金貸付事業を実施します。
- (8) 生活困窮者やひとり親世帯、障がい者世帯へ、福祉の情報を周知します。
- (9) 誰にも頼ることができない人をサポートします。
- (10) 判断能力が低下している高齢者に、サービスの適切な利用を促進します。
- (11) 子ども食堂に協力し、居場所支援に努めます。

～基本目標4～ 孤立せず安心して暮らせる地域づくりを推進します。

- (1) 患者等輸送事業「すけっとくん」を運行します。
- (2) 福祉用具（特殊寝台、車いす）を貸し出します。
- (3) 一時的に携帯電話を貸し出します。
- (4) 電化製品を貸し出します。

～基本目標5～ 情報が必要な人に届くように発信します。

- (1) 山田町社協広報誌「福祉のひろば」を年6回発行します。（偶数月に発行）
- (2) ホームページを見やすく作成し、常に最新のものに更新します。
- (3) 町広報誌「広報やまだ」と連携し、福祉情報を掲載します。
- (4) マチコミメールを活用します。

**** 自立支援事業 ****

- (1) 日常生活自立支援事業

**** 介護保険・障害者総合支援事業 ****

- (1) 居宅介護支援事業 (2) 訪問介護事業
- (3) 訪問入浴介護事業 (4) 障害者総合支援事業

**** 岩手県社会福祉協議会関連 ****

- (1) 岩手県社会福祉大会（顕彰、研修への参加）
- (2) 市町村社会福祉協議会部会（監査、理事会）

**** 組織強化及び透明性の確保 ****

- (1) 組織体制の強化
- (2) 緊急連絡網による参集訓練及び LINEWORKS を活用した情報共有
- (3) 避難通報訓練
- (4) 広報誌やマスメディアを活用し取り組み内容の周知

法人名	事業区分	拠点区分	サービス区分		ページ
社会福祉法人 山田町社会福祉協議会	社会福祉事業	公益事業			
			患者等輸送事業		35
		受託事業			
			配食サービス事業		24
		障害者サービス			
			居宅介護事業		20
		介護サービス			
			訪問介護事業		14.15
		法人運営			
			法人運営事業		6.7
			共同募金配分金事業		8
			共同募金災害支援事業		9
			たすけあい資金貸付事業		10
			福祉基金事業		11
			基金積立事業		12
			歳末たすけあい配分事業		13
			訪問介護事業		14.15
			訪問入浴介護事業		16.17
			居宅介護支援事業		18.19
			同行援護事業		20
			重度訪問介護事業		21
			行動援護事業		22
			生活福祉資金貸付事業		23
			生活支援事業		24.29
			高齢者生活支援体制整備事業		26
			通所型サービス事業		27
			介護に関する入門的研修事業		28.29
			介護職員初任者研修事業		30
			宮古圏域成年後見センター事業		31
			介護予防一次予防事業（さわやか健康教室）		32
			要介護高齢者等おむつ給付事業		33
			患者等輸送事業		34

	12.広報費支出	208	208		カレンダー352円×18部、ひろば33,550円×6回
	13.業務委託費支出	1,390	2,354	964	税理892-、アルソック172-、ゴミ11-、浄化槽47-、産業医200-、他1032-
	14.手数料支出	150	176	26	残高証明書29-、金種手数料50-、IB手数料80（北・岩）、その他17-
	18.租税公課支出	192	150	△ 42	自税112-(4台)、印紙38-
	19.保守料支出	417	447	30	ウィルス15-、バックアップ 90-、ネッツ172-office96-、ネットワーク保守24-、年間サポート50-
	20.渉外費支出	4	4		祝金、追悼式
	21.諸会費支出	183	183		社保7-、交通5-、県社171-
	9.支払利息支出	152	54	△ 98	信金利息
	12.事業活動による支出計②	31,028	37,280	6,252	
	13.事業活動による収支差額③=①-②	△ 14,464	△ 20,845	△ 6,381	
	6.施設整備等による収入計④				
	1.設備資金借入金元金償還支出				
	6.施設整備等による支出計⑤				
	7.施設整備等による収支差額⑥=④-⑤				
	13.事業区分間繰入金収入				
	14.拠点区分間繰入金収入	25,612	33,894	8,282	介護17,778- 配食448-、さわやか54- おむつ263-、通所820-、高齢者1,005- 入門293-、入浴5,920-、居宅2,200-、障害（居）4,700-、初任者413-
	15.サービス区分間繰入金収入				
	17.その他の活動による収入計⑦	25,612	33,894	8,282	
	1.長期運営資金借入金元金償還支出	5,004	5,004		借入金償還金417-×12
	5.積立資産支出	344	433	89	
	1.退職給付引当資産支出	344	433	89	
	1.退職給付引当資産支出	344	433	89	退職共済関係（県）
	12.事業区分間繰入金支出				
	13.拠点区分間繰入金支出	2,894	4,883	1,989	生活支援相談員へ
	14.サービス区分間繰入金支出				
	15.その他の活動による支出	2,906	2,729	△ 177	
	2.退職手当積立基金預け金支出	2,906	2,729	△ 177	退職共済関係
	16.その他の活動による支出計⑧	11,148	13,049	1,901	
	17.その他の活動資金収支差額⑨=⑦-⑧	14,464	20,845	6,381	
	予備費支出⑩				
	当期資金収支差額合計⑪=③+⑥+⑨-⑩				
	前期末支払資金残高⑫				
	当期末支払資金残高⑪+⑫				

（備考） 町の補助金、町民からの会費等によって地域福祉事業が推進されます。

【共同募金配分金事業】

【資金収支計算書】

(単位：千円)

勘 定 科 目				前年度予算	当初予算	増 減	備 考
	大	中	小				
収 入 動	4.経常経費補助金収入			2,499	2,144	△ 355	
		4.共同募金配分金収入		2,499	2,144	△ 355	
			1.一般募金配分金収入	2,499	2,144	△ 355	
	16.事業活動による収入計①			2,499	2,144	△ 355	
事 業 活 動 支 出 計	2.事業費支出			991	896	△ 95	
		1.給食費支出		230	230		サマチャレ20-、ボラ交流10-、フードバンク200-
		9.消耗器具備品費支出		311	216	△ 95	サマチャレ33-、福大100-、まつり63-、キャップハンディ20-
		10.保険料支出		70	70		ボランティア保険、民協30-
		11.賃借料支出		120	120		キャノンカウンター料
		15.車輛費支出		260	260		ガソリン代（移送、買い物代行）
	3.事務費支出			729	648	△ 81	
		10.通信運搬費支出		220	39	△ 181	切手（福祉のひろば郵送代等）心配ごと相談他携帯
		12.広報費支出		309	604	295	福祉のひろば100,650円×6
		19.保守料支出		200	5	△ 195	ホームページ等
	7.助成金支出			779	600	△ 179	
		1.助成金支出		779	600	△ 179	
			1.助成金支出	779	600	△ 179	出産祝金贈呈600-
	12.事業活動による支出計②			2,499	2,144	△ 355	
13.事業活動による収支差額③＝①－②							
	6.施設整備等による収入計④						
	6.施設整備等による支出計⑤						
7.施設整備等による収支差額⑥＝④－⑤							
の 活 動	13.事業区分間繰入金収入						
	14.拠点区分間繰入金収入						
	15.サービス区分間繰入金収入						
	17.その他の活動による収入計⑦						
活 動	12.事業区分間繰入金支出						
	13.拠点区分間繰入金支出						
	14.サービス区分間繰入金支出						
	16.その他の活動による支出計⑧						
17.その他の活動資金収支差額⑨＝⑦－⑧							
予備費支出⑩							
当期資金収支差額合計⑪＝③＋⑥＋⑨－⑩							
前期末支払資金残高⑫							
当期末支払資金残高⑪＋⑫							

(備考) 募金によって地域福祉事業が行われます。

【共同募金配分金事業（災害）】

【資金収支計算書】

（単位：千円）

勘 定 科 目				前年度予算	当初予算	増 減	備 考
	大	中	小				
収 入 計 画	4.経常経費補助金収入			1	1		
	4.共同募金配分金収入			1	1		
	1.一般募金配分金収入						
	2.歳末たすけあい配分金収入						
	3.災害等準備金収入			1	1		
	16.事業活動による収入計①			1	1		
事 業 活 動 支 出 計	1.人件費支出						
	2.事業費支出			1	1		
	1.給食費支出						
	2.介護用品費支出						
	3.医薬品費支出						
	4.保健衛生費支出						
	5.医療費支出						
	6.被服費支出						
	7.水道光熱費支出						
	8.燃料費支出						
	9.消耗器具備品費支出						
	10.保険料支出						
	11.賃借料支出			1	1		
	12.教育指導費支出						
	13.就職支度費支出						
	14.葬祭費支出						
	15.車輦費支出						
	16.管理費返還支出						
	17.雑 支 出						
	12.事業活動による支出計②			1	1		
13.事業活動による収支差額③＝①－②							
6.施設整備等による収入計④							
6.施設整備等による支出計⑤							
7.施設整備等による収支差額⑥＝④－⑤							
17.その他の活動による収入計⑦							
16.その他の活動による支出計⑧							
17.その他の活動資金収支差額⑨＝⑦－⑧							
予備費支出⑩							
当期資金収支差額合計⑪＝③＋⑥＋⑨－⑩							
前期末支払資金残高⑫							
当期末支払資金残高⑪＋⑫							

（備考） 災害時に使用するサービス分です。

【たすけあい資金貸付事業】

【資金収支計算書】

(単位：千円)

勘 定 科 目				前年度予算	当初予算	増 減	備 考
	大	中	小				
収 入 動	6.貸付事業収入			880	880		
		1.償還金収入		880	880		償還金
	13.受取利息配当金収入			41	36	△ 5	受取利息
	16.事業活動による収入計①			921	916	△ 5	
事 業 活 動 支 出	2.事業費支出			36	36		
		11.賃借料支出		36	36		コピーカウンター料
	3.事務費支出			5		△ 5	
		18.租税公課支出					
		22.雑 支 出		5		△ 5	
	4.貸付事業支出			880	880		
		1.貸付金支出		880	880		貸付金
	12.事業活動による支出計②			921	916	△ 5	
	13.事業活動による収支差額③＝①－②						
	6.施設整備等による収入計④						
	6.施設整備等による支出計⑤						
	7.施設整備等による収支差額⑥＝④－⑤						
	17.その他の活動による収入計⑦						
	16.その他の活動による支出計⑧						
	17.その他の活動資金収支差額⑨＝⑦－⑧						
	予備費支出⑩						
	当期資金収支差額合計⑪＝③＋⑥＋⑨－⑩						
	前期末支払資金残高⑫						
	当期末支払資金残高⑪＋⑫						

(備考) たすけあい資金の貸付、償還等に使用するサービス区分です。

【福祉基金事業】

(単位：千円)

【資金収支計算書】

勘定科目			前年度予算	当初予算	増減	備考
	大	中				
事業活動収入計	4.経常経費補助金収入		140	140		
	1.岩手県補助金収入	1.岩手県補助金収入				
		2.山田町補助金収入	140	140		
	1.山田町社協事業運営費補助金収入					
		2.福祉基金補助金収入	140	140		
	3.その他の補助金収入					
		1.岩手県緊急雇用創出事業補助金収入				
	2.その他の補助金収入					
	16.事業活動による収入計①		140	140		
	事業活動支出計	1.人件費支出				
2.事業費支出						
3.事務費支出						
4.貸付事業支出		1.貸付金支出				
		5.共同募金配分金事業費				
6.分担金支出						
7.助成金支出		1.助成金支出	140	140		
		1.助成金支出	140	140		福祉協力校35,000円×4校分
12.事業活動による支出計②		140	140			
13.事業活動による収支差額③＝①－②						
6.施設整備等による収入計④						
6.施設整備等による支出計⑤						
7.施設整備等による収支差額⑥＝④－⑤						
17.その他の活動による収入計⑦						
16.その他の活動による支出計⑧						
17.その他の活動資金収支差額⑨＝⑦－⑧						
予備費支出⑩						
当期資金収支差額合計⑪＝③＋⑥＋⑨－⑩						
前期末支払資金残高⑫						
当期末支払資金残高⑪＋⑫						

(備考) 町からの補助金が、そのまま町内の小中高校へ助成されます。